

フリースタイルな

平成21年12月

第3号

僧侶たちの フリーマガジン

お待たせしました。
フリスタがついに関東上陸です!!

池口龍法×福田昇衍
お寺に生まれ

「僧侶×何か」が必要な時代に

イベントも充実!!

12月18日(金) 第3回フリスタ・トークライブ in 東京

1月8日(金) 第4回フリスタ・トークライブ in 京都

さらに、スカイプ・フリスタ・チャンネルも開設!

※詳しくは誌面をご覧ください。

好評連載: Ayakaのヘルシー精進レシピ「シチリア風プチパン」

読者プレゼントも!

『拝んでしあわせ奈良の仏像100』を3名様に

Webにもアクセス!

Webサイト「フリースタイルな僧侶たち」はもう見ましたか?
ラジオ放送の音源が聞けるなど、Webのみのコンテンツが満載。
フリーマガジンの記事への評価とコメントもお待ちしています。

<http://freemonk.net>

フリースタイル 僧侶

検索



お寺に生まれ

「僧侶×何か」が必要な時代に

フリスタの理念は、若い力で仏教の面白さをわかりやすく伝えること。そんな気持ちに共感してくれる僧侶が、また一人仲間に加わってくれました。新しいメンバーは東京・目黒の天台宗僧侶で、産業カウンセラーの福田昇彦さん(31歳・大圓寺所属)。今回は編集部の東京拠点進出も伴い、編集長の浄土宗僧侶の池口と福田さんが宗派や地域の違いを超えて、初対面で約2時間にわたり語り合いました。2人の将来にかける仏教への熱い想いなどをお楽しみ下さい。(聞き手:東京拠点、仲西俊光副編集長)

僧侶×何か…を求められる時代に

池口「福田さんは、僧侶だけでなく産業カウンセラーとしての肩書きもありますね。僕自身、僧侶にプラス何かスキルを…と考えてwebの勉強をしていた時期がありました。どのようなきっかけでカウンセラーに？」

福田「僕たちの仕事は『話を聞くプロ』だと思っただけです。昔で言えば映画の寅さんに出てくるお坊さんのように『気軽に話が出来る相手』という位置付け。しかし、今は僧侶と一般人との係わり合いが希薄になってきています。そこで今の時代こそ必要な『話を聞くプロ』であるカウンセラーの勉強をするようになりましたね」

池口「福田『僧侶って何する人?』と疑問視される時代ですからね」





都会と地方の寺院の違いについて

池口「大圓寺には、檀信徒以外の人も多く訪れていますね。僕としては、地域に開放された公器として、理想のカタチだと思っています」

福田「幸い目黒駅から近くて、会社員や観光客がフラリと来てくれます。恵まれた環境を活かして、地域のイベントと連動するなど、対話のきっかけづくりに力を注いでいます。これからは、更に『話を聞いて欲しい』というニーズに応えていきたいですね」

池口「僕の所属している西明寺の場所は、兵庫県の尼崎市で、いわゆる『地方』よりは人口流入があります。でも、東京と比べると圧倒的に不利な状況下(笑)。都会と地方の違いを考え、解決する道としては、地方分権の流れも勘案して、寺院が経済活性化に積極的に参画することも必要なのかなあと。社会と向き合いながら、金銭に拠って差別化される経済力学に呑み込まれないように、貧しい人も富める人にも公平に『平穏な心』を持つてもらえる空間を提供できたらと。それが目標です」

池口・福田「でも、それって昔のお寺では普通に行われていたことなんですけどね(笑)」

——会談は、東京の恵比寿にあるオシヤレで美味しい中華料理店で。会食終了まで、あつと言う間に時間が過ぎていきました。記事には出来ない裏話も飛び出す「二人の生のトークが聞きたい!!」と思った方は、是非フリスタのイベントに足をお運びください!!(詳細次ページ)

右ページ写真:
都会の中にあつて、癒しの空間となっている境内



写真上:
意気投合し、熱く語る池口(左)と福田(右)

写真右上:
みんなから愛されるお寺として、親子連れの姿も多い

写真右下:
観光スポットにもなっている、五百羅漢



天台宗 松林山 大圓寺

東京の街中にある大圓寺は、さながら都会の中にあるオアシスのような存在として、地域から愛されている。開山は江戸時代にさかのぼり、修験僧大海法印が、大日如来を奉じて、目黒の地に祈願道場を開いたのが所以といわれる。正面の大黒天は江戸城裏鬼門を守る大黒天として、全国からもお参りがある。本尊は「清涼寺式釈迦如来(重文指定)」で、透き通るような美しい姿が特徴。また新東京百景にもなる、五百羅漢も圧巻。参拝者を優しく出迎えてくれる。

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-5
Tel (03)3491-2793 / Fax (03)3490-4028

アクセス
●山手線/目黒線/南北線/三田線の目黒駅で下車後、徒歩5分



こちらのQRコードより地図を確認できます

東京でもトークライブ!

初回トークライブは 興奮のうちに

町家を借りてのお坊さんの

トークイベントなんて類例がなく、どんな雰囲気になるか想像もできない中、初回トークライブの日(10月17日)を迎えまし



た。

しかし蓋を開けてみると、定員25名を上回る参加者にお越しいただいて大盛況。終始して活発な意見が飛び交ったのはすごく嬉しかったです。「宗派を超えて自由に語り合う場を作ってくれたことに感謝」「仏教を思想として学びたい」「こういうトークライブに来るだけの余裕のない人にも仏教を」などなど。貴重な意見に感謝です。フリスタの僧侶たちは、このように気軽に語り合える場を求めています。

12月18日 in 東京 第3回は東京進出 「心」をテーマに

東京進出皮切りのトークライブ。最近、フリスタ・リーダーズに加わって以来、フリスタ関東の展開に日々取り組んでいる福田昇術さん(天台宗)が話し手をつとめます。

仏教の中にカウンセリングの要素も取り入れた、福田さんならではの斬新なアプローチで、私たちの弱い心を見つめ、そこから仏の心を肌で感じてもらえるようチャレンジ!モラルが

参加者の反応は…

今回のイベントを知った時「フリースタイルって言うっても、やっぱり堅いんじゃない?」という疑問と、不安な気持ちと「でも、お寺でするわけじゃないし、出演は若いお坊さんだし、とりあえず行ってみよう!」という興味本意で参加(笑)

私は、普段から京都のお寺巡りが好きで「お寺に行ったら癒されるかもしれない」といった淡い期待を抱いて出向くのですが、この「癒される」という言葉、よく考えると受け身な姿勢だと思っています。

お寺を巡っていて思うのは、「癒す」のではなく「癒して欲しい」という自己の欲求を満たしたいという気持ちや、「信じる」ではなく「信じさせて欲しい

い」という思いが強いのではないのかなあと。でも、それって課題から目を背け、知らずのうちに他人任せな姿勢)になっていたのだと最近では実感するようになりました。

今回のイベントは仏教というエッセンスを加えながら、お坊さんと一緒にこれからのお寺の姿を模索する…といった内容。宗教的に厳かな雰囲気というよりは「お寺が抱える問題」や「僧侶のあるべき姿」といった話も飛び交う現実的な空間でしたが、「これぞ私の求めていたお寺の姿!!」だった気がします。

恥ずかしながら仏教の知識が全くないのですが、これからもイベントに参加して、何かしら自分なりの前向きな「気づき」を発見できれば…と思いました。(20代女性)

第3回トークライブ(心×仏教)

日時 12月18日(金)

午後6時

参加費 無料

(満足したらカンパを
お願いします)

場所 天台宗 大圓寺



第4回トークライブは、2本立てでお届けします。
まず、フリスタ・リーダーズの熊谷誠慈さん(浄土真宗本願寺派僧侶)によるインド・チベット・ヨーロッパの仏教に関する簡単な講義を行います。
そして後半は、京都大学で仏教を研究中のフランス人留学生Aさん(仮名)を招いて対談します。

1月8日 in 京都 ヨーロッパから見た 仏教に迫る

東京都目黒区下目黒
1-8-5
(各線目黒駅より徒歩5分/本誌3ページ参照)
定員 40名
連絡先 福田
(090)1588-6587

Aさんは1年前に来日して以来、大学での研究だけではなく、好んで瞑想の体験もするなど、仏教への多角的なアプローチを続けています。

「ヨーロッパでは仏教はどう受容されているのか」「日本の仏教はどう映るのか」など、興味深いトピック満載のトークライブになる予定です。是非お越しください。

第4回トークライブ(海外×仏教)

日時 1月8日(金)
午後6時

参加費 無料

(満足したらカンパを
お願いします)

場所 京町家 昌の蔵

京都中京区錦小路堺
町東入る

(京都市営地下鉄四
条駅・阪急電鉄烏丸
駅下車徒歩5分/写
真左上)

定員 35名

連絡先 池口

(090)5896-6478
※ 第1・2回とは会場が異な
りますのでご注意ください。

↓QRコードから
会場地図を確認



12月未定 in 全世界

スカイプ・

フリスタ・チャンネル

ようやく東京にも進出した
フリスタですが、私たちに興味
を持つてくれている人は全国各
地にいるはず!というところで、

スカイプ(インターネット電話
サービス)を利用して、フリスタ・リーダーズたちのアツい仏
教談義をファンの方々に届ける
ことにしました。

PCとインターネット接続
環境とPC用マイクがあれば、
誰でも簡単に参加できます。

スカイプのチャット機能も利
用する予定です。参加者の
反応はリアルタイムで実況さ
れます。現代ならではの新しい
法話にお付き合いください。

スカイプ・フリスタ・チャンネル

日時 12月クリスマス頃
(近日中にホームページ
ジで発表します)

参加費 無料

場所 PC前

定員 20名

※ お申し込みはホームページ
にて

最新のイベント情報は

現時点では決定事項ではな
いのですが、大阪や名古屋でも
イベントを開催するため、少
ずつ企画を暖めています。

最新の情報は、ホームペ
ジ、mixiのコミュニティ、ツ
イッターなどを使って発信して
います。すべて携帯電話からの
アクセスにも対応していますの
で、電車での移動時間にも気
軽にチェック!

ご意見もいただければ、今後
の展開に生かしていきます。

プロジェクト・ポストに応募しよう!

第1・2回トークライブを実施するにあたって、ひときわお世話になったのが、NPO法人遊プロジェクト京都さん。出会いは、「プロジェクト・ポスト」と書かれた同法人制作のパンフレットを手にしたことでした。

読んでみると、「まちづくり・ひとづくりをテーマに、人と人とのつながりの強化や地域のコミュニティづくりに役立つ提案を募集」。応募資格は、「まちづくり・ひとづくりをテーマに、人と人とのつながりの強化や地域のコミュニティづくりなどに役立つものであること」「今回をきっかけとして、地域で継続的に開催できる内容であること」など。

フリスタの活動の趣旨に近いことを感じ、早速に応募したところ、会場(遊子庵・京都市中京区/写真左)の利用を快諾いただきました。

あなたも「プロジェクト・ポスト」に参加して、一緒にまちづくり・ひとづくりしませんか?



お問い合わせ:
fax: (075)950-1639
info@yuproject.com
プロジェクト・ポスト詳細:
<http://yuproject.com/project.html>

イタリアのパンは水のみでこねることが多いのですが、豆乳を使うと、やわらかくふんわりと食べやすく仕上がります。シチリア風の由来は、生地に練り込んだレモンの皮。オリーブオイルとレモン、地中海のさわやかな香りがするパンです。

Ayakaのヘルシー精進レシピ

シチリア風プチパン

材料

強力粉 350g
ドライイースト 小1
塩 8g
蜂蜜 30g
豆乳(無調整) 200cc
オリーブオイル 大1
ドライフルーツ・ナッツミックス 100g
レモンの皮 1個分 (すり下ろす)



1 小さなボウルに分量から取った強力粉を大1と、ドライイーストを全量入れ、一つまみの砂糖(分量外)とぬるま湯を大1(分量外)加えてよく混ぜる。そのまま温かいところに10分ほど置き、イーストを起こす。

2 ボウルに強力粉の山を作り、中央をくぼませる。くぼみの端に塩、砂糖を入れる。

3 くぼみの中央に1で作ったイースト種を入れ、その上からあたためた豆乳の1/4を少しずつ加えていき、種や粉と混ぜる。なじんできたら、さらに1/4の豆乳を塩、砂糖の上から加え、その周りの粉と混ぜる。

4 オリーブオイルを加え、残りの豆乳を3~4回に分けて粉と混ぜてまとめていく。

5 粉気がなくなったところで、レモンの皮のすり下ろしを加えて更にまとめた後、しっかりと体重をかけてこねる。



6 平たく生地を広げて、ドライフルーツとナッツを潰さな

いように、やさしく混ぜる。

7 生地を丸くまとめて、乾燥予防のため表面にオリーブオイル(分量外)をまわしかける。かるくラップをして、あたたかい場所で生地が2倍くらいに膨らむまで1時間~2時間発酵させる。

8 7の生地を50gずつ量り分け、布巾をかけて15分ほど休ませる。その後、好きな形にまとめて、オリーブオイルを塗った天板に間隔をあけて並べる。あたたかく湿度のある場所で、1時間ほど発酵させる。

9 ふんわりと膨らんだところに、オリーブオイルをつけたハサミの先端で飾りの切り込みを入れる。

10 さらに15分ほど発酵させる。

11 210℃に熱したオーブンで、15~20分焼く。

12 網にのせて冷ます。



written by

Ayaka
Ireguchi

(料理愛好家)

『拝んでしあわせ奈良の仏像100』を3名様に

女流仏像イラストレーターの田中ひろみさんからフリス・ファンにプレゼントをいただきました。10月20日に発刊された『拝んでしあわせ奈良の仏像100』です。

奈良の仏像といえば、興福寺の阿修羅様が大人気なこの頃ですが、阿修羅様を拝んだだけで満足しているならもったいない。古都奈良には、国宝の仏像が70件もあるのです。これはもちろん日本の都道府県の中で一位だそうです。

そんな中から魅力的な仏像を選りすぐって、田中ひろみさんのかわいイラストとエッセイで解説したのがこの本。

それぞれの仏像はエリア別に並べられ、お寺へのアクセスも丁寧に記されているから、奈良観光のガイドブックとしても最適の一冊。

プレゼントをご希望の方は、12月25日までに、ハガキに郵便番号、住所、氏名を明記の上、以下の宛先にお送りください。ホームページからも申し込みできます。抽選で3名様にプレゼントします。当選の発表は、書籍の発送をもって替えさせていただきます。



■申し込みハガキ送先

〒661-0982
尼崎市食満6-11-15
フリス・ファン編集部 池口宛

■書籍情報

『拝んでしあわせ奈良の仏像100』
著者 田中ひろみ
出版社 西日本出版社
定価 1,260円(税込み)

書評

日本において「死の準備教育」の普及に努めた人に、アルフォンス・デーケン(1932-)がいる。彼が来日したとき、日本ではまだ「死」を扱うことがタブーであり、75年にライフワークとして「死の

「わたしの死」を考える〜仏教からのメッセージ

みなさんは、自分の「老い」や「死」について考えたことはありますか？

日々の生活が順風満帆で、無病息災の状態であるときには意識することがなくても、「老い」や「死」は着実にわたしたちの元へとやってくる。佛教大学ビハラ研究会では、仏典や各宗僧侶の法語などの輪読や、医療や福祉の現場で活動されている方の報告に基づきながら、参加された方一人ひとりが「私たちの死」について考えていきます。ただ参加するのではなく、お互いの思いを時には聴き、時には話すことを通じて学びを深めていきましょう。

参加者みなさんの関心が、この会を創ります。

佛教大学ビハラ研究会

日時 1月22日 午後6時
2月12日 午後3時
定員 50名
会場 佛教大学四条センター
(京都市四条烏丸北東角、京都三井ビルディング4階)
受講料 無料
※ 資料代(1回500円程度)が別途必要です。
連絡先 (075)231-8004

↓QRコードから
会場地図を確認



お寺でベリーダンスを習いませんか？

エジプトのあでやかな音楽にあわせ、基礎から丁寧にレッスンをします。

日時 毎週日曜日 午後2時
会場 浄土宗西方寺
(京都府京都市右京区常盤出口町1)
受講料 1時間1,500円
連絡先 ジャミーラ
(090)1891-9766
chidanbaram12@docomo.ne.jp

↓QRコードから
会場地図を確認



■書籍情報

『日本人と「死の準備」』
著者 山折哲雄 他
出版社 角川SSC新書
定価 798円(税込み)



**えっ?!
フリスタがアキバでも?**

新聞・テレビの取材やラジオへの出演を週に何本も受けて多忙な中、東京進出計画を練るために、フリスタ代表池口が11月上旬に関東入り。僧衣を身につけて東京タワー前で表紙写真を撮影したあと、盛り上がった一行はアキバに繰り出してフリスタを街撒きしました。アルタ前ついでという案も出されたんですが、アキバのほうがそれっぽい人たち(メイドさんたち)が大勢いるし違和感なくいいかなと(笑)。

滞在時間はわずかでしたが、海外からの観光客にカタコトの日本語で「写真、一緒に?」と話しかけられたりも。お坊さんつて日本文化のシンボルとされているんでしょね。身に染みて感じた瞬間でした。

次はどこに行こう

さて、お寺に戻って対談の収録を終えたら、早速に携帯電話で赤外線送信。お互いの電話番号をすかさずゲット。お坊さんもすっかりー化



されています。でも、そのおかげで、フリスタはこんなに早く関東進出できたんですよ。メールはもちろん、編集会議はスカイプで済むし、トークライブの申し込みもほとんどはホームページ経由です。これをすべて電話や手紙でやっていたらきっと膨大な経費と時間が、いやあ便利な時代になりました。フリスタはいいテクノロジをどんどん採用して、仏教を伝えていきます。あなたの街にももうフリスタがやってきています。

フリスタ・クラブ募集中!!

私たちの活動に共感し、応援して下さる人を大募集中!! 「サポーターズ・クラブ」と「リーダーズ・クラブ」があります。

■フリスタ・サポーターズ・クラブ

対象者 フリスタを応援していただける方
協賛年会費 5千円
※ フリスタ・サポーターズの皆様には、年間6回発行予定の本誌をお届けします。また、フリスタ主催の各種イベントにおいて、優待いたします。

■フリスタ・リーダーズ・クラブ

対象者 仏教に関する資格や知識を持ち、フリスタの指導者として活動していただける方
協賛年会費 1万円
※ フリスタ・リーダーズの皆様は、フリスタの指導者として、各種活動に参加していただけます。また、フリスタ・サポーターズ同様のサービスも含まれています。

お申し込み、お問い合わせは、フリースタイルな僧侶たち編集部(電話番号などは下記)まで。ホームページからもお申し込みいただけます。

協賛のご報告

本誌発行にあたり、以下の皆様よりご協賛をいただきました。厚く御礼を申し上げます。

- 教伝寺 (京都府船井郡・浄土宗)
- 九品寺 (京都府京都市南区・浄土宗)
- 西明寺 (京都府京都市南区・浄土宗)
- 大圓寺 (兵庫県尼崎市・浄土宗)
- 臺鏡寺 (東京都目黒区・天台宗)
- (大阪府枚方市・浄土宗)
- 檀王法林寺 (京都府京都市左京区・浄土宗)
- 念佛寺 (三重県伊賀市・浄土宗)
- 法善寺 (大阪府大阪市・浄土宗)
- 法然院 (京都府京都市左京区)
- ※ 五十音順に表示しています。
- ※ 協賛は随時受け付けています。

フリースタイルな僧侶たちのフリーマガジン

平成21年12月1日発行 第3号
発行元 フリースタイルな僧侶たち 編集部
〒661-0982 尼崎市食満6-11-15
TEL.090-5896-6478(池口) / 080-3780-4855(仲西)
info@freemonk.net
http://freemonk.net

※ 本誌のコンテンツを無断で転載することを固く禁じます。

題字 しらたきなべお
写真 福田昇衍 仲西俊光
デザイン 池口龍法
ライティング・ 仲西俊光
ディレクション
企画・制作・編集 池口龍法 仲西俊光
総指揮 池口龍法

Special Thanks 福田昇衍